

## 『ホテル最上階から 大阪の夜景を独り占め』

白井 進 商業施設士 18-04957  
 gendai-tenpo@deluxe.ocn.ne.jp  
 有限会社 現代店舗／アトリエ・プラス・ジー  
 大阪市浪速区元町 2-1-8 / 06-6641-7068  
 (一社)日本商環境デザイン協会(JCD)評議員、  
 (一社)関西インテリアプランナー協会(KIPA)理事 メビッククリエイティブアドバイザー



エントランスホール / 撮影:A.P.First

# WORKS

### 夕陽のまち『おおさか』

『ホテル最上階から大阪の夜景を独り占め』やけに気をひくキャッチコピー、ひとつこれを手がかりに生まれ変わった鉄板焼「逢坂」を、わたしの商業施設士のしごととして振り返ってみよう。

夕陽丘から見る夕陽は美しい。私は学校に通っていたころ、このあたりが好きでよく歩いた。ある夕、朱色、一あまりにもあざやかな朱であるために天体とはおもえない太陽が、大気のなかに漂うようにして沈んでゆくを見て息をわすれるような思いがした。  
 —大阪の名所をあげよといわれれば、この崖ではないか。(大阪の原型「十六の話」)

と司馬遼太郎にいじめた上町台地の西端の生玉から逢坂にかけての台地は、「大阪湾」に沈みゆく落日の荘厳さを眺めるのにこのうえない優れた地形的条件をそなえていたので、はやくから「夕陽丘」とよばれていた。

かつては台地の足元近くまで海岸線が迫り、見上げれば朱塗りの大伽藍がそびえたつ四天王寺は、難波津からも一望できて歴史と文化の中心として栄えてきた。台地に立つ多くの人々は西方の海に沈みゆく夕陽を眺め、その先にある極楽浄土をおもった。そんな四天王寺の西門は、沈みゆく夕陽との位置関係から極楽浄土の東門と呼ばれ、西門前から夕陽に向かって浄土往生を願う日想観の中心地になったという。

大和街道、阿倍野街道に通じる正門の南大門を凌ぐ象徴となった西門にのぞむ参道は、いつしか「天王寺七坂」と名づけられて大阪の鎮守の森と呼ばれる緑豊かな「歴史の散歩道」となり、ウォーキングコースとして、今も親しまれている。その天王寺七坂の最も南に位置するのが「逢坂」だ。

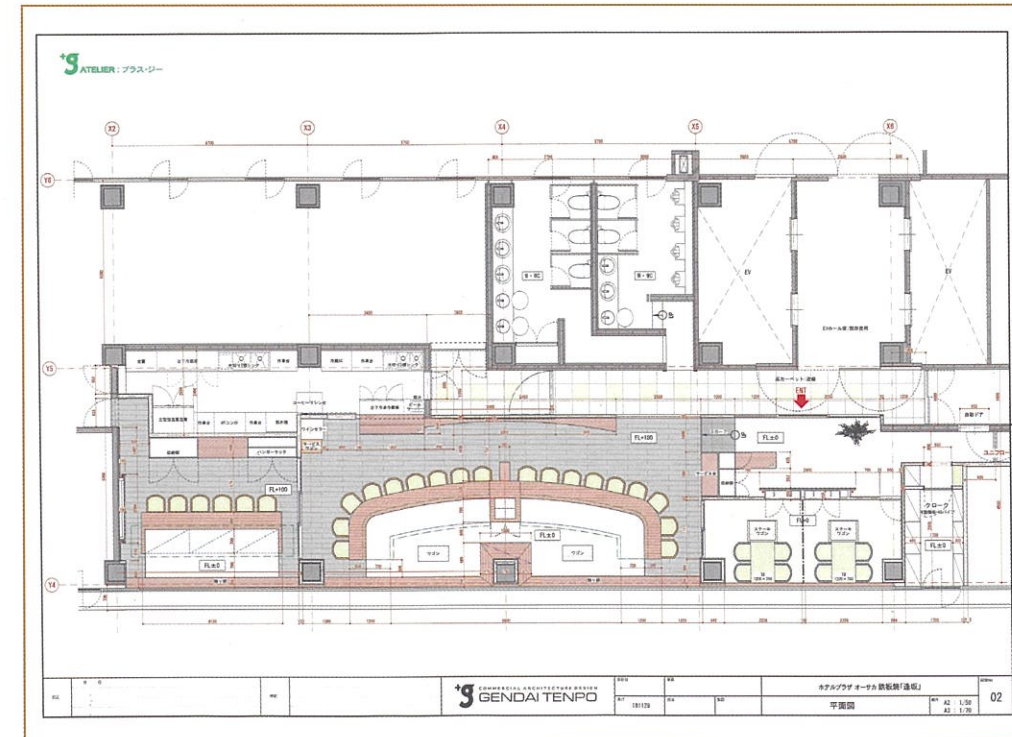
近年国道25号線と名を変えて交通量が増加し、昔の坂道の風情がなくなってしまったものの逢坂を下った合邦ヶ辻は、人形浄瑠璃や歌舞伎の演目「摂州合邦辻」に語り継がれている。

### 眺望をきわめる『再起動』

私的にあれこれと逢坂について思いを馳せたところで、冒頭のキャッチコピーを楽し



サブホール・メインホール全景 / 撮影:A.P.First



鉄板焼逢坂平面図



むことができる鉄板焼「逢坂」を直営するホテルプラザオーサカは1986年創業で大阪、京都、神戸など各地からのアクセスに申し分なく、ホテル内にはウェディング施設、フィットネスクラブ、ゴルフ練習場を併設する客室653室を誇る大型ホテルだ。淀川北岸のJR線、阪急線の間際に位置する。私たちの日常をおおきく覆ってしまった新型コロナウイルスの影響で2年連続開催中止を余儀なくされた「なにわ淀川花火大会」でも、とっておきの観覧席として人気の高いスポットがこの「逢坂」だ。

こうした優位なロケーションに加えて、30数年もの直営店としてのオペレーションの確かさから今回のコンセプトは【リセット】ではなく、【リブート】再び目覚め、新たな一歩を歩み始める継続的な《再起動》と位置づけて、パソコンのように使い続けることで生じる動作の鈍化を一掃することを糸口に起動した。

再起動とはいうものの、眺望の良さを極めるための窓のサッシュレス化、同じく柱型のスリム化、天井内設備の全面改修、メイン厨房の改装と280㎡の広範囲に及ぶ工事はすべて解体撤去のスケルトンからのスタートだ。新たに直すゾーニングは、従来3スパンだった眺望を4スパンに拡張、中央2カ所をメインホールに、奥1カ所をグループ席のサブホールに、残る1カ所を個室とする、グループ対応が可能となる3種類のホールを併設する計画が実現した。

#### 「逢坂」におもいをはせる

具体的な意匠計画は、参道として当時の逢坂を再現しようということではなく、坂道の何処かに見ることができたであろう土塀に思いを馳せ、版築の壁を採用する。これは30数年におよぶ営業の歴史と由緒ある店名をよりふさわしく、そして媚びることなくアピールできるツールとして版築の土壁を地層に見立て、その積層する土壁におもいをゆだねようということだ。版築は強固なイメージに加え、水平に層をなすため、視覚的な安定感に富み、深みと豊かな表情を生み出す。土壁にエッジの効いた瓦ボードータイル、無垢木材を補完し、紙、布、そしてアクセントに、黒皮鉄材のアイアンワークを用いてメリハリのある和風モダンテイストでまとめようということだ。

版築とは両側を板で囲み土に小石や藁、粘土などを混ぜ込み、順に突き固めて構築する工法で、奈良法隆寺の築地塀にひろく見ることができる。ほどよく風化した積層面は、いにしへの時を刻み、時の移ろいが映し出す陰影は細やかな表情と息づかいを楽しませてくれる。土門拳が日の暮れたこの東院の築地塀を歩きながら、誰もいるはずのない夢殿のなかで禪定に入り息をこらして結跏趺坐している聖徳太子のきびしい気配を感じとったという。築地塀が導いた気配ではないのだろうが、ここはそんな厳粛な地でもあるらしい。

仕上材料のスペックインにいたるプロセスには新しい素材、建材情報入手するパソコン検索にカタログ、パンフレット資料をベースに進めるのに変わりはないが、今回自然素材を数多く採用したことで、現地に向かい自身の目で確認する必要が生じた結果、数多くの出会いに恵まれた。京都山科の左官工場での、ぬりかべ（版築）のサンプル制作、摂津銘木店倉庫での無垢板カウンター材の選定、ガラスアートオブジェの購入。それぞれに秀でたプロの職人さんたちの的確なアドバイスをはじめ多岐にわたる意見交換は、対面でのコミュニケーションがいかに有効なのかを再認識させてくれる。

当初からスペックインしていた瓦ボードータイルは、「エッジ」が効きすぎていて、来客の安全面に支障ありとの判断で代替品に変更せざるを得なかったのが心残りだ。飲食サービス施設においては異物混入にとどまらず、来客の行動範囲内の安全を確保するリスクマネジメントを怠ることはできない。

#### 「逢坂」の夜景をひとりじめ

季節ごとに移ろう日没時間を見定めて、来客は、まずはお決まりのガラス越しのサンセットをひとりじめした後、まもなく訪れる夕間の夜景をすでに瞳に焼きつけてひとりじめの時を心待ちにしている。ちょうど目の前では、手入れの行き届いた鉄板にお目当ての食材が美しく広げられ、シャンパンの泡に、シェフの鮮やかな手さばきに、制御しつつした「ひかり」が当て込まれ、それぞれに輝きを増すばかりだ。『おもてなし』空間へのライティングは、すべて小口径のグレアレス器具を配置しガラス面への映り込みを極限までカットするミッションが課せられる。が、ここでバ

イプレーヤーの存在を明かしておこう。グリドルカウンター上に提供される料理へのライティングを最優先するとやはり正面ガラスへの照明の映り込みは避けがたく、来客の着席位置により美しい夜景が台無しになりかねない。それを解決に導いてくれるのが低反射フィルムという代物で内外両面施工で反射率が1/4に軽減されるという優れたもの。しかもガラスフィルムゆえに飛散防止機能も有する。現地での夜間反射テスト実施の上、採用を決め「夜景のひとりじめ」に大きく貢献してくれている。

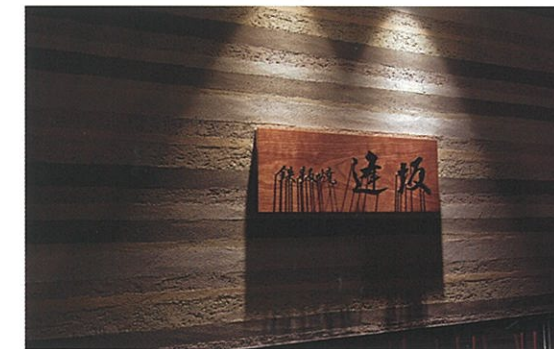
#### 「おおさか」へおもいをつなぐ

「ここは何屋さんになるんですか？」商業施設のデザインに関わり始めたころから工事の様子を見かけると、作業員の人に問いかけることが何度かあった。3度に1度は「さあ？なにができるのかなあ？」というつれない返事に言葉をなくす。

店主をはじめ、店づくりの担い手すべてにとってこれほど悲しいことはない。想いをつなぐ意志が途切れてしまっているからだ。私は今回もコンセプトと共に「逢坂」を「夜景の眺望」を、会議で全職種のリーダーに想いを伝えた。つくる喜びを共有しつつくり出されたものの使い心地に反映される想いをつなぐためだ。

司馬遼太郎がみた夕陽の美しさを使い手とともに店づくりの担い手である私たちすべてが美しく眺めることができるように!!!

鉄板焼 逢坂  
大阪市淀川区新北野 1-9-15  
ホテルプラザオーサカ 19階  
<http://plazaosaka.com/>  
06-6303-1043 (直通)



通路サイン/撮影:A.P.First



サブホールサイン/写真 HPから



テーブル個室「祥雲」



メインホールからのサンセット/写真 HPから



## CONTENTS

金城正紀の 空間への アプローチ	外階段	…P01
<b>特集 PART1</b>	『日比谷 OKUROJI (オクロジ)』 『日比谷グルメゾン』	…P03
<b>WORKS</b>	ホテル最上階から大阪の夜景を独り占め / 白井 進	…P09
Market Trend Challenge	データを読む 第3回	…P13
<b>社会 の動き</b>	ホームセンター	…P15
街で見かけた 『新業態を探る』	“駅ビル内に誕生した e-スポーツの専門店” 『ジェクサー・eスポーツ ステーション JR 松戸店』	…P17
くらしの情景	人々を迎え入れ、発展し続ける大都会 東京・新宿駅東口界隈 vol.2	…P19
<b>TREND サテ!</b>	手ぶら登園 (おむつのサブスク)	…P21
ことば Knowledge	～豆知識・第十七回～ SDGs (エスディーゼイズ) とは? -1	…P22
<b>特集 PART2</b>	変わりゆく商業都市～変化する生活様式とみせ・まち (第4回) 天神ビッグバン 天神未来創造	…P23
<b>風</b> 社会の研究室	「浴恩園」～姿を消した庭園の意外なその後 (東京都中央区)	…P27
<b>TECHNICAL CONTENT</b>	シンコールの 「抗ウイルス商品」	…P29
<b>商</b>	焼き蛤と青べか物語 浦安越後屋焼き蛤店	…P31
<b>TOPICS</b>	第18回主張する「みせ」学生デザインコンペ・最優秀賞受賞者に聞く 「種子育成館/植物に囲まれた中で植物の保護を認識する」	…P33
<b>index</b>	サザエさん通り桜新町商店街と共に歩む「長谷川町子美術館」に、分館として 長谷川町子生誕百年を記念して「長谷川町子記念館」がオープン! 「長谷川町子美術館」「長谷川町子記念館」	…P35
時代を 超えて。	新宿高野	…P37
<b>Shuji</b>	老舗から生まれる新ブランド nuevo by BUNMEIDO グランスタ東京店	…P39
<b>人と場</b>	最初に川ありき 「都立野川公園」 空の下、見えるは緑+水の流れ	…P41

編集・発行

**JTOCS**

公益社団法人 商業施設技術団体連合会

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 (建築会館)

<http://www.jtoocs.or.jp/>

2021年10月5日発行 通巻426号

# 商業施設 2021 SHOGYOSHISETSU 商業を多面的にとらえた総合情報誌

# 10

